

# 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

PRESS RELEASE

2010.3.4



「未来は過去から」。デザイナー皆川 明により1995年に設立されたブランド「ミナ ペルホネン」は2010年で15周年を迎える。時を経ても色あせない魅力を持ち、身につけるたび気持ちが高揚する洋服を目指し活動を続けている。手描きの図柄から、刺繍、織りやプリントなどの手法で何百という生地を生み出してきたファッションブランドにとって、これまで積み重ねてきたデザインは未来をかたちづくる源である。今回は2点の対比するドレスを展示。過去のデザインをアーカイブとして繰り返し復刻する一方で、絶え間なく新しいデザインを生み出していくミナ ペルホネンの、未来と過去のつながりを表現する。

展覧会名	ミナ ペルホネン The future from the past 未来は過去から
会 期	2010年1月16日(土) → 2010年5月30日(日) 開場時間 / 10時~18時(金・土曜日は20時まで)
休 場 日	休 場 日 / 毎週月曜日(3月22日、5月3日は開場)3月23日(火)、5月6日(木)
会 場	金沢21世紀美術館 デザインギャラリー
料 金	無 料
主 催	金沢21世紀美術館 [(財)金沢芸術創造財団]
協 力	袴田京太郎、イイノナホ

本資料に関する  
お問い合わせ

金 沢 21 世 紀 美 術 館 展覧会担当 / 立松・平林 広報担当 / 落合・沢井  
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1  
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802  
http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp



## プロフィール

## ミナ ペルホネン minä perhonen

1995年、デザイナー皆川 明によりウィメンズファッションブランド「ミナ」として設立される。時の経過により色褪せることのない服、そして日常に流れる時間の中で、身に着けた気分が高揚する服を目指し、服作りを進める。ブランド設立当初より一貫してテキスタイルをオリジナルでデザインし、手描きの図案を、織りやプリント、刺しゅうで表現。国内外の生地産地と連携して素材開発や技術開発にも精力的に取り組む。

ブランド名は、デザイナーがスカンジナビアへの旅を重ねる中で、そのライフスタイルやカルチャーに共鳴するというフィンランドの言葉から取った。「minä」は「私」、「perhonen」は「ちょうちょ」を意味する言葉。身に着けた人がその人らしくあってほしいという願い、また蝶の美しい羽のような図案を軽やかにつくってきたいという願いを込めている。

現在はウィメンズのほかメンズ、子ども服もラインナップを増やし、家具やファブリック、うつわのコレクションも発表するなどデザインの領域を広げ、複数のデザイナーによるデザイン活動を行う。これまで発表してきたデザイナーアーカイブは大切に保存され、数多くの生地やパターンが時を経て複製されている。

2003年、フリッツ・ハンセン社の椅子に張り地を施し発表後、2006年、デンマークのKVADRAT社より皆川明デザインの生地が発表・発売される。LES TOILES DU SOLEILやartek、LIBERTY、SENZ、Umbrellasなど海外メーカーとのコラボレートも相次いでいる。

2006年、「毎日ファッション大賞」大賞を受賞。

そのテキスタイルデザインに象徴されるものづくりへの情熱が理解され、近年は国内外の美術館での展覧会も多い。

## ブランド主宰・チーフデザイナー &lt;皆川 明&gt;

1967年生まれ。ファッションブランドminä perhonenを95年に設立。個人としての活動も広く行い、テキスタイルデザイナーとしてデンマークのテキスタイルメーカーKVADRAT(2006年～)、英国のテキスタイルメーカーLIBERTY(2010-11AW)などとコラボレートするほか、コンテンポラリーダンスの舞台美術や衣装、ユニフォームデザインなども手がける。現在、京都造形芸術大学、多摩美術大学客員教授。著書に『皆川明の旅のかげら』(文化出版局)、『ミナを着て旅に出よう』(DAI-X出版)がある。

## history

- 1995 「minä」スタート
- 2000 直営店を東京・白金台にオープン
- 2002 初の個展「粒子」展を東京・スパイラル・ガーデンにて開催
- 2003 ブランド名を「ミナ ペルホネン」とする  
オリジナルデザインによる家具を発表したほか、デンマークの家具ブランド、フリッツ・ハンセンの椅子にブランドのテキスタイルを張り発表
- 2004 日本に加えパリでも新作コレクションを発表し始める
- 2006 デザイナー皆川 明が「毎日ファッション大賞」(毎日新聞社主催)大賞を受賞。  
デンマークのテキスタイルメーカー「KVADRAT」より、皆川 明デザインの生地が発表・発売される(以来デザインの契約を更新中)
- 2007 京都に2店舗めとなる直営店をオープン
- 2008 うつわのコレクションを発表
- 2009 10月、オランダ・Audax Textiel Museum TILBURGにて単独の展覧会を行う。

## 展覧会

## ◎主な個展

- 2002 「粒子 exhibition of mina's works」、スパイラルガーデン、東京
- 2003 「mina のテキスタイルワールド」、文化服装学院内リソースセンター、東京
- 2004 「imperfect」名古屋芸術大学アート&デザインセンター、愛知
- 2005 「オモテウラ」宇都宮美術館プロムナードギャラリー、栃木
- 2006 「派生するデザイン」大阪成蹊大学ギャラリーB、京都

## ◎主なグループ展

- 2001 「CONTINUOUS CONNECTION Part-1」、国際デザインコンテスト第4回デザイン21、フェリシモ デザイン ハウス、ニューヨーク
- 2003 「ROPPOGI CROSSING」、森美術館、東京
- 2007 「Chocolate」、21\_21 DESIGN SITE、東京
- 「THIS PLAY」、21\_21 DESIGN SITE、東京

## ◎2009年以降行う展覧会

## &lt;グループ展&gt;

コペンハーゲン(デンマーク)  
Copenhagen, Denmark  
“Second Nature---a Danish Japanese design exhibition” at Rundertaan,  
Aug. 8th to Sep. 20th, 2009

## &lt;個展&gt;

ティルブルグ(オランダ)  
Tilburg, the Netherlands  
“minä perhonen--the fashion and the design” at The Textiel Museum Tilburg,  
Oct. 23rd, 2009 to Feb. 28th, 2010

## 関連イベント



「ミナ ペルホネン The future from the past  
未来は過去から」展示風景

### 皆川明講演会 「描かれないデザイン」

「ミナ ペルホネン」のデザイナー 皆川明氏が、人の内側から生まれるデザインのこと、デザインの背景にあるものを語ります。

[日時] 4月10日(土) 14:00~15:30 (開場13:30)

[会場] 金沢21世紀美術館 シアター21

[料金] 入場無料

[定員] 120名(要事前申込、先着順)

※一般の方の申込みは、すでに終了しました。取材ご希望の方は、事前にご連絡下さい。  
お席を用意させていただきます。

### ミナ ペルホネン～大人のワークショップ "「ざわ ざわ かな、かなざわ」図案を描こう！"

音から想像して図案を描こう。

ざわざわ、さらさら、ことこと、さくさく。

私たちの周りにはたくさんの音であふれています。

あなただけの音を言葉で表して、そこから想像できるものを図案にするワークショップです。

[日時] <1回目> 4月10日(土) 16:30~19:30

<2回目> 4月11日(日) 9:45~12:45

\*各回とも内容は同じです。

[会場] 金沢21世紀美術館 会議室1

[料金] 入場無料

[定員] 各回20名(定員を上回った場合、抽選となります)

[対象] 中学生以上 [参加費] 300円

[持ちもの] 色鉛筆、パステル、マーカー、絵具、色紙など色をつける材料・道具、カッターナイフ

【参加申込方法】3月13日(土)10:00より3月15日(月)17:00までの間に、  
ウェブ上の申込フォームからメールにてお申し込みください。

### ミナ ペルホネン～子どものワークショップ

ミナ ペルホネンの洋服に使われている色とりどりのテキスタイルを使って絵を描きましょう。

テキスタイルを、アイロンプリントで思い思いのかたちに貼りつけて、お手持ちのリボン、ボタンとともに、バッグに物語の世界をつくります。

[日時] 4月11日(日) 14:00~17:00

[会場] 金沢21世紀美術館 キッズスタジオ

[料金] 入場無料 [定員] 先着15名

[対象] 小学1年生~中学3年生 [参加費] 300円

[持ちもの] リボン、ボタン、裁縫道具(針、糸、ハサミ)など

【参加申込方法】3月13日(土)10:00以降お電話にてお申し込みください。(076-220-2801)  
\*定員になり次第締め切ります。

広報用画像

※クレジットは全て明記してください。 トリミングをご遠慮ください。  
※キャプション等の文字が画像にかぶらないよう、レイアウトにご配慮ください。  
※ご掲載の際は恐れ入りますが校正の段階で広報室までご確認ください。

1



撮影：木寺紀雄 (Norio Kidera)

2



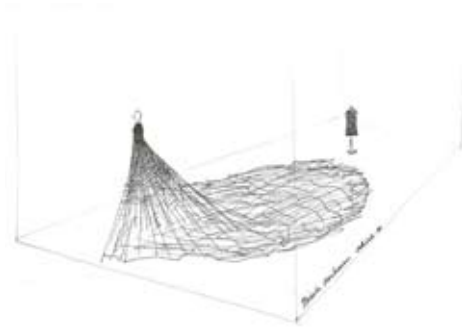
撮影：木寺紀雄 (Norio Kidera)

3



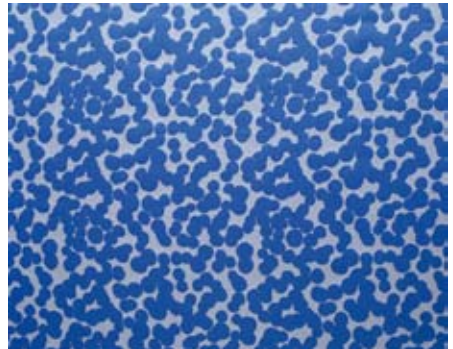
撮影：木寺紀雄 (Norio Kidera)

4



© minä perhonen

5



© minä perhonen

6



会場風景